

環境マネジメントシステム導入報告書

| | |
|---|--|
| (宛先) 京都府知事 | R6年6月25日 |
| 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪市北区芝田2丁目3番19号 | 氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 鉄道リネンサービス株式会社 代表取締役 大野 好男 電話番号: 06-6373-1616 |

| | |
|--|---|
| 環境マネジメントシステムの名称 | 鉄道リネンサービス株式会社EMS(独自のシステム) |
| 適用範囲 | 鉄道リネンサービス株式会社 向日町工場 |
| 導入年月日 | 2015年7月31日 |
| 認証番号 | |
| 基本方針 | 省エネ法に基づき、工場等、輸送、建築物及び機械器具等に付いてのエネルギーの使用の合理化に関する所要の措置、電気の需要の平準化に関する所要の措置その他エネルギーの使用の合理化等を総合的に進めるために必要な措置を講ずる。 |
| 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。) | 工場全体として、エネルギー消費原単位又は電気需要平準化評価原単位を中長期的にみて、年平均1%以上低減の努力。 |
| 目標を達成するための取組の内容 | <ul style="list-style-type: none">・室内温度の適正化・スチームトラップ年2回の点検及び不良個所の改善・ロール保温カバー取り付け工事・蒸気バルブ更新工事、保温工事・2022年度タオル場乾燥機10機更新 |
| 目標を達成するための取組の進捗状況 | <ul style="list-style-type: none">・室内温度の適正化・スチームトラップ年2回の点検及び不良個所の改善 一回実施・コージェネライトの定期点検実施 一回実施・コンプレッサー定期点検 一回実施・貫流ボイラ定期点検実施 二回実施・2022年度タオル場乾燥機10機更新済み |
| 目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価 | ・2023年度は得意先の特に、ホテル関係がコロナ禍以前の数量まで回復しました。コロナ禍で工場現場の従業員が減少した中、一人一人の底上げを行い、生産性が上がり、戻った数量をこなす事が出来、原単位を下げる事が出来ました。また、社用車も燃費の良い環境に対応した車へ買い換えました。 |
| 事業活動に係る法令の遵守の状況 | ・関連法規の遵守状況に付いて1ヶ月に1回確認を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はない。 |
| 環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容 | <ul style="list-style-type: none">・評価・見直しの必要性に付いては、原則として1年に1回検討している。・現行の目標及び取り組み内容により一定の成果が見られていることから、継続してシステムを運用する。 |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。